

音の展覧会

中川賢一 ピアノライブ



©Shuhei NEZU

2016 **3.30** 水

19:00開演 (18:30開場)

500円 全席指定

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

プログラム

ムソルグスキー 組曲『展覧会の絵』より「プロムナード」

ドビュッシー ベルガマスク組曲第3曲「月の光」

ラヴェル 「水の戯れ」

武満徹 「雨の樹 素描Ⅰ」

メシアン 前奏曲集より 第1番「鳩」

スティーブ・ライヒ 「ピアノ・フェイズ」

プロコフィエフ 組曲「3つのオレンジへの恋」より「行進曲」

プロコフィエフ ピアノソナタ 第7番「戦争ソナタ」第3楽章

ラフマニノフ 前奏曲 嬰ハ短調「鐘」

ムソルグスキー 組曲「展覧会の絵」より「キエフの大門」

※プログラムは変更になる場合がございます。

プレイガイド

サントミューゼ窓口および
インターネット座席予約 (要会員登録・無料)

主催: 上田市(上田市交流文化芸術センター) 上田市教育委員会
企画: うえだアーツスタッフアカデミー 助成: 一般財団法人地域創造
お問い合わせ: サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター) TEL 0268-27-2000

サントミューゼ
UEO SANTOMUZE

中川 賢一 Ken'ichi Nakagawa (ピアニスト・指揮者)



©Shuhei NEZU

桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ国内外の様々な音楽祭に出演。

1998年帰国後はソロ、室内楽、指揮として活動。新作初演も多い。NHK-FMに度々出演。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」のピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリ「印象派」シリーズに連続出演、音楽監督も行う。故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文らの朗読と音楽のコラボレーション、「Just Composed in Yokohama」、「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュース。アニメーション監督宇井孝司氏と音楽とアニメ(ワークショップ参加者の描いた絵をアニメーション化する)のコラボレーションなども展開。

指揮者としては、東京室内歌劇場、広響、仙台フィル他と共演する他、東京フィルとはタップダンサーの熊谷和徳との共演及び、東日本大震災後被災地での慰問演奏で指揮。

東京フィル、札幌、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリーゼは好評を博している。

上田市においては、2015年度レジデントアーティストとして神科・豊殿、川西、武石地域を担当し、小学校などでの「クラスコンサート」や親子向けワークショップ、公民館コンサートを行う。またサントミューゼ小ホールにおいては2015年11月に画家越ちひろさんとのコラボレーションやラフマニノフの前奏曲集を演奏。A型、おうし座、そば好き。上田市のそば店も多数食べ歩く。

(一財)地域創造の登録アーティストを務め、全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的に行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>

Facebook、ブログ、ツイッターも随時更新

メッセージ Message

うえだアーツスタッフアカデミーの皆さんはとてもキラキラしていて意欲的な方ばかり! 素敵なプログラムを作って頂きました! 音に自由に身を委ねて楽しむ音の展示会をお楽しみくださいませ!

中川 賢一

うえだアーツスタッフアカデミー

地域とアートとを繋ぐ文化リーダーの育成を目指し、2014年から開講。

「学びと体験の場」として、受講生は各分野の講師と共にワークショップや講座などを重ねます。

開講2年目の本年は、公募により21名が登録。

講師に楠瀬寿賀子氏((公財)せたがや文化財団 音楽事業部)をお招きし、

全6回の講座を経て、ピアニスト中川賢一氏のコンサート企画を行ってきました。

耳にする機会の少ない現代音楽が織り込まれた、魅力的なプログラムとなっています。

コンサートを造り上げたメンバーの情熱を感じながら、ゆっくりとお楽しみ下さい。